

[001]鷹・鷹場・環境研究

<https://hdl.handle.net/2324/1807175>

出版情報：鷹・鷹場・環境研究. 1, 2017-03-25. 九州大学基幹教育院
バージョン：
権利関係：

鷹・鷹場・環境研究会

2016年度活動記録

<研究会メンバー>

○代表

福田千鶴 九州大学基幹教育院教授

○研究分担者

武井弘一 (副代表) 琉球大学法文学部准教授

東 幸代 滋賀県立大学人間文化学部准教授

伊藤昭弘 佐賀大学地域歴史文化研究センター
准教授

岩淵令治 学習院女子大学国際文化交流学部
教授

江藤彰彦 久留米大学経済学部教授

大賀郁夫 宮崎公立大学人文学部教授

荻慎一郎 高知大学教育研究部人文社会科学系
教授 (2015年9月～2016年7月)

籠橋俊光 東北大学大学院文学研究科准教授

兼平賢治 東海大学文学部講師

相馬拓也 早稲田大学高等研究所助教

中澤克昭 上智大学文学部准教授

東 昇 京都府立大学文学部准教授

藤實久美子 ノートルダム清心女子大学文学部
教授

堀田幸義 宮城教育大学教育学部准教授

水野裕史 熊本大学教育学部講師

森田喜久男 淑徳大学人文学部教授

安田章人 九州大学基幹教育院准教授

渡部浩二 新潟県立歴史博物館研究員

○研究協力者

榎森 進 東北学院大学名誉教授

来見田博基 鳥取県立博物館主任研究員

石畑匡基 高知県立歴史民俗資料館学芸員

中野渡一耕 青森県民生活文化課県史編さん
グループ主幹

山崎久登 東京都立新島高等学校教諭

原 慶彦 九州大学人文科学府後期博士課程

<研究会の開催>

○第1回研究会

日時:2016年7月30日(土)～31日(日)

場所:九州大学伊都キャンパス

プログラム:

- ・研究会の趣旨説明 福田 千鶴
- ・NHKドキュメンタリー「地球イチバン:地球最古のイーグルハンター」解説・モンゴル調査の概要

相馬 拓也

[研究報告]

- ・江戸時代の水田と環境 武井 弘一
- ・近世鷹場と環境 福田 千鶴

[調査]

- ・福岡市博物館における福岡藩御鷹方広羽家文書および周防家文書の調査

○第2回研究会

日時:2017年1月3日 放鷹実演会

場所:諏訪流放鷹術保存会(東京都青梅市)

日時:2017年1月4日～5日

場所:九州大学東京オフィス

プログラム:

[研究報告]

- ・鷹・鷹場文献データベースの作成 原 慶彦
- ・日本古代の王権と鷹狩 森田喜久男
- ・中世の鷹狩りに関する研究の現状と課題

中澤 克昭

- ・書評 根崎光男著『犬と鷹の江戸時代』

山崎 久登

[調査]

- ・東京大学史料編纂所・国立国会図書館・東京都立中央図書館・国文学研究資料館・埼玉県立文書館等における文献調査

<刊行物等>

○NEWS LETTER『鷹・鷹場と環境 NEWS』
No.12～23

○『鷹・鷹場・環境研究』vol.1 (2017年3月)

○ホームページの開設

<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~hhe-kaken/>